

7. 協働と参画によるわがまち空間づくりの推進

地域の特性を活かして、わがまちの魅力を磨き、新たな活力を生み出すため、協働と参画によるわがまち空間づくりを推進します。特に、防災面などの課題が大きい地域に対して、まちづくりの働きかけを行っていきます。

■まちづくり活動の支援

市では、まちづくりの段階に応じて、まちづくり協議会※1の活動経費の一部を助成する「まちづくり助成」や、都市計画や建築に関するコンサルタントなどの「専門家派遣」※2、こうべまちづくり学校などを通じた「情報交流・学習機会の充実」により、地域の自主的な活動を支援します。

※1. まちづくり協議会・・・まちづくりについて検討する地域住民等による組織です。

協議会が認定を受けるための条件は次のとおりです。

- ・地区の住みよいまちづくりの推進が目的
- ・地区の居住者や事業者、土地・建物の所有者の大多数で組織され、またその活動が支持されていること

令和元年5月時点で、市内に91団体(うち認定54団体)のまちづくり協議会があります。

※2. 専門家派遣・・・アドバイザー派遣と、コンサルタント派遣があります。

[アドバイザー派遣]

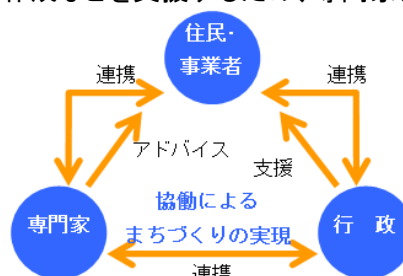
まちづくりの初動期等において、地域の組織に対して専門家を派遣する制度です。まちづくりや建築物の共同化・協調化等の進め方に関するアドバイス、意見の調整といった支援を行います。

[コンサルタント派遣]

まちづくり活動を行うまちづくり協議会等に対して、まちづくり方針や計画の作成、建築物共同化の基本計画や事業計画の作成などを支援するため、専門家を派遣する制度です。

H30 年度実績

まちづくり助成	44 団体
アドバイザー派遣	32 団体
コンサルタント派遣	38 団体



■多様な担い手の連携による持続的な活動

地域の課題が多様化・複雑化していく中で、継続的に「わがまち空間」の質を高めていくためには、課題や変化にあわせたルールの見直しなど、地域の持続的な活動により、「わがまち空間」を自立的に運営していくことが求められます。そのためには、大学や専門家、NPO、社会的企業など、多様なまちづくりの担い手との連携が必要になります。

また、福祉や防災との連携や、建物の更新にあたっては地元の工務店など住まいづくりにかかわる事業者との協力も必要になってきます。このような地域にかかわる様々な主体が連携できるよう、ネットワークづくりを支援します。

こうべまちづくり会館

住民主体のまちづくり活動を支援するため、貸館事業、まちづくりに関する情報収集や情報提供、まちづくりの担い手の連携・育成支援などを行う拠点として運営。

平成31年4月より改修工事のため全館臨時休館しており、令和元年10月1日より再開予定です。(平成18年から指定管理者制度を導入)

住所：神戸市中央区元町通4丁目2番14号(元町商店街4丁目西端の南側角)

開館時間：午前9時30分～午後6時 ※貸室利用時間とは異なります。

休館日：毎週水曜日・年末年始(12月28日～1月4日) ※館内整備のため、臨時に休館することがあります。

電話：078-361-4523 FAX 078-361-4546

